

2021年度
事業計画書

社会福祉法人 道心会
特別養護老人ホーム 藤香苑

目 次

老人福祉施設倫理綱領	1
法人本部事業計画	2
運営方針	3
基本理念・基本方針・処遇方針及び目標	4
会議の目的・計画	5
緊急発病者発生時の連絡及び対応(夜間)	6
慣習行事計画予算表	7～8
恒例行事計画予算表	9～11
教室・クラブ活動年間行事計画表	12～13
行事等月別予定表	14～25
利用者日課表	26
全職員日課表	27
各種委員会	28
介 護 部 目標・計画・目的	29～30
週間スケジュール	31
教室・クラブ活動一覧表	32
看 護 部 計画・目標・業務計画	33～34
日課表	35
週間スケジュール	36
月間・年間スケジュール	37
リハビリ部 計画・目標・業務計画	38
日課表	39
週間予定表	40
栄 養 部 計画・目標・業務計画	41
月間・年間予定表	42
防災計画及び夜間想定防災訓練	43
自衛消防隊組織表	44
自衛消防隊の構成と任務	45
日常の火災予防の担当者と注意事項	46
自主点検	47～48
訓練年間計画表	49
短期入所事業計画	50

老人福祉施設倫理綱領

老人福祉施設は、わが国を豊かでやすらぎのある高齢社会とするために大きな役割を担っており、そこに働く私たちには、すべての国民から、大きな期待が寄せられています。

この期待に応えるためには、関係法令を遵守するだけにとどまらず、利用者に対し、ノーマライゼーションと人権尊重の理念に基づき、専門的サービスを提供する義務があり、社会の信頼に応えるために、公平・公正なサービスの実現に努める必要があります。

私たちは、このような自覚と決意をさらに強固なものとするため、老人福祉施設で働くすべての人々が厳守すべき「老人福祉施設倫理綱領」をここに定めます。

1 施設の使命

老人福祉施設は、地域社会の支持を受けて、高齢者が地域で安心して生活を送ることが出来る拠点施設となることを使命とします。

2 公平・公正な施設運営の遵守

老人福祉施設で働く私たちは、高齢者の生活と人権を擁護するため、自己点検を強化し、公平・公正な開かれた施設運営に努めます。

3 利用者の生活の質の向上

老人福祉施設で働く私たちは、利用者一人一人のニーズと意思を尊重し、可能性の実現と生活の質の向上に努めます。

4 従事者の資質・専門性の向上

老人福祉施設で働く私たちは、常に誠意を持って質の高いサービスが提供できるよう、研修・研究に励み、専門性の向上に努めます。

5 地域福祉の向上

老人福祉施設で働く私たちは、地域社会の一員としての自覚を持ち、保健・医療等関連分野との連携を強化し、地域福祉の向上に努めます。

6 国際的視野での活動

老人福祉施設で働く私たちは、諸外国との交流を促進し、国際的視野にたち、相互の理解を深め、福祉の推進に資するよう努めます。

全国老人福祉施設協議会 平成5年5月12日制定

福)道心会 2021年度法人本部事業計画

基本理念及び関係諸法令の遵守等に基づき、法人及び各施設が適正・円滑な事業運営と、ご利用者様・ご家族様への最良なサービス提供に努めることができるよう以下のような方針をもって運営を進めてきます。

- ・利用者一人ひとりがその人らしく、また安心して安全にかつ自立した生活が送れるよう、利用者の権利擁護、個別性を尊重したケア、リスクマネジメント等を実施していくことのできる体制づくりに努めます。
- ・各施設の職員教育、人材育成等に努め、職員の資質の向上とともに、職員が安心して働くことができる職場環境づくりを推進していきます。
- ・地域社会のニーズを的確な把握を基に、積極的な情報開示・情報提供に努め、地域貢献を通してご利用者様、ご家族様、地域住民の方々に親しまれ、選ばれる法人・施設づくりを目指します。
- ・法人及び各施設の安定的かつ効率的な事業運営のために、適正な事務・会計処理及び財務・労務管理に努めます。

1.理事会及び評議員会開催

理事会・評議員会を開催し、法人及び施設の事業計画・予算・決算の策定・執行、その他重要案件について審議する。

2.運営について

- (1) 地域行政が行う福祉施策には、積極的に参加し、地域福祉増進の一端を担う。
- (2) 地元の自治会等が行う行事・催事への参加や当施設の行事に地元の方をお招きするなど、地域とのかかわりを密にする。
- (3) 各サービスの連携を強化し、質の高いサービスを提供できるよう努める。
- (4) 第三者評価(利用者調査)を実施し、結果を踏まえ抜本的にサービス全般を更に改善していくよう努める。

運営方針

2021年度の運営方針を次のように定める。

- (1) 急速に進展する高齢化や社会の成熟化に伴う福祉ニーズの多様化等に的確に応えようと共、居宅での介護が困難で、特養に入所する必要性の高い要介護入所できるような、利用者指向で効率的な『開かれた福祉』のシステム化に努めていく。また、それに伴い利用者自らが必要なサービスを『選択』できるよう、福祉サービスの質と量を十分確保するとともに、職員の資質の向上に努めるものとする。
- (2) 職員の資質向上に向けて、関係諸団体、及び都庁をはじめ関係行政で行う研修会等へは積極的に参加するのは勿論の事、その内容についても参加者一人のものではなく、機会をみては発表会の場を設けて全員に知らせる事とし、利用者処遇上発生する諸々のニーズの変化に対応できる知識と技能の研鑽に努めるものとする。
- (3) 利用者個々の人格尊重、及び身体的・精神的な状況変化に対し、心配り、目配り、及び気配り等を行い、対応に留意して、不安の少ない生活が送れるよう援助すると共に、各人の残存機能を把握して活用の機会を提供することで、ADL能力の維持・向上の援助に努める。
- (4) 地域で行われる行事・催事及び福祉活動への参加は言うまでもなく、施設で行う行事・催事には呼びかけを行い、施設も地域住民の一員である事の認識をよりアピールして地域との交流を深め、地域福祉の拠点であると同時に、開かれた施設として、尚一層の交流推進を図る事に努める。

基本理念

自然に囲まれた環境を活かし、利用者が明るく健康で、豊かな生活を送れるような施設を目指します。

基本方針

1. 職員、利用者が互いに穏やかな気持ちで接することのできるような環境づくりに努めます。
2. 家族の人々との連携を密にし、心の通い合う明るいホームを目指します。
3. 個人の人格、尊厳を大切に、優しさが伝わる介護を目指します。
4. 行事・催事を通じて地域との交流を深め、地域住民の一員であることの意識の向上に努めます。
5. 利用者の志向の把握に努め、各ニーズに対応していけるよう充実したサービスの向上に努めます。

処遇方針及び目標

1. 利用者に望まれる施設として、個々の人格・人権・意見を尊重し、施設介護サービスの提供には殊更にその充実を図り、利用者の健康・精神の両面から楽しく日々の生活が送れることを念願に処遇援助に努める。
2. 長年の生活習慣、及び環境の違いから各個別の多岐にわたるニーズに対応していくためにも各人の志向の把握に努め、処遇記録の内容充実をより推進してサービス向上に努める。
3. 加齢による身体機能の低下及び何らかの原因による後遺症等からくる精神的、身体的な機能障害をもつ利用者に対し、残存機能の低下防止、及び改善に対して施設の有する各種治療器と訓練機能等を有効活用することを啓発し、多少なりともADLの向上と自立化を目指し、かつ充実した生活を送れるよう援助に努める。
4. 施設内では集団生活となることから、多少の制約については理解を得なければならないが、各人が長年積み重ねてきたライフスタイルを可能な範囲で損なわないよう配慮し、なるべく在宅に近い日常生活を送れるように援助に努め、環境の整備を図るよう努める。
5. 各種の行事・催事を通じて地域交流に配慮して、相互に理解を深めるものとし、地域住民の一員であることの意識の向上に努める。

藤香苑の職員は

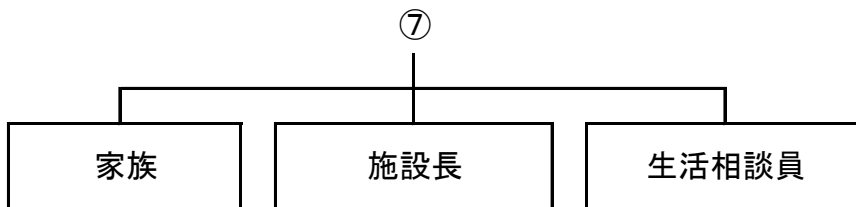
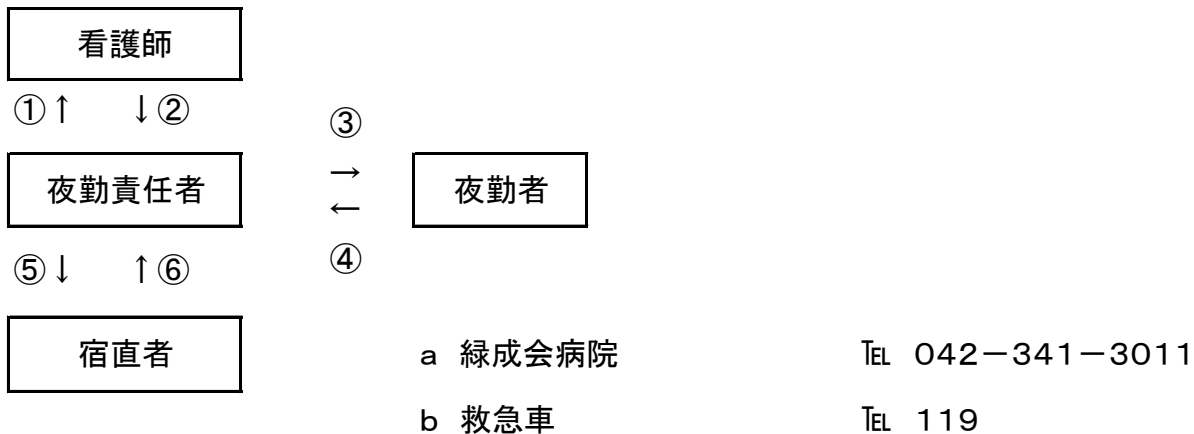
『 明 る く ・ 優 し く ・ 穏 や か に 』 を

モットーに利用者処遇に努めるものとする。

会議の目的・計画

会議名	目的・内容	開催予定	実施要領	出席者	責任者	記録
職員会議	全職員の意思統一を主眼とする。各職員の担う役割を各々の立場で理解し、相互の意見交換の場とし、施設職員全体で話し合う場とする。	毎月一回	議題内容は施設会議にて事前に検討する。	全職員	施設長	輪番
施設会議	利用者の処遇援助の向上を主眼とし、各課の問題点及び提案事項を検討し、解決を図ると共に各課円滑に稼働できるよう調整をする。	毎月一回 必要時随時	討議方式で行う。	主任以上の 役職者	施設長	輪番
介護部会議	利用者の処遇援助の向上を主眼とし、各フロアの問題点及び提案事項を検討し、解決を図ると共に業務改善できるよう調整をする。	毎月一回 必要時随時	討議方式で行う。	介護係長 介護主任 フロアリーダー	介護係長	輪番
看護・介護部 会議	看護職員・介護職員の業務内容や抱える問題点について共有を図るとともに問題解決に向けて協議を行う。	毎月一回 必要時随時	討議方式で行う。	介護係長 介護主任 フロアリーダー 看護部	介護係長	輪番
各部署会議	日常業務の円滑化と業務の質の向上を目的として、職員からの問題点、改正点、提案事項等を検討する。	必要時随時	討議方式で行う。	対象職員全員	各部署責任者	輪番
ケース会議	個別処遇の内容変更を要する利用者及び問題点の発生した利用者並びに新規入所の利用者等について情報交換を基に個別処遇方針の検討及び決定を行う。	毎週一回 必要時随時	検討事項の発生時点で実施する。	ケアマネ 介護部 生活相談員 リハビリ部 栄養部 看護部	ケアマネ	ケアマネ
防災会議 (防災委員会)	非常事態に備え常に予防対策及び、安全確保の上からも防災に対する心構えと意識の高揚を図る。	毎月1回	防火管理者を中心に自衛消防隊員を主として討議方式	防火管理者 自衛消防隊 火元責任者	防火管理者	防火管理者

夜間緊急疾病発生時の連絡対応



- 1 ①② 夜勤責任者は利用者の状態を看護師に連絡する。
- 2 ③④ 夜勤責任者は看護師の指示により、処置、或いは通院の準備をする。又は、担当フロア夜勤者に指示をする。
- ⑤⑥ ※緊急搬送の場合、宿直者は夜勤責任者の指示により救急車の手配、又は苑車の準備をする。
- 3 ⑦ 夜勤責任者は、家族に連絡を入れ状況の説明をする。
※宿直者が生活相談員や、介護支援専門員の場合は宿直者が連絡を入れる。
- 4 ⑦ 夜勤責任者又は宿直者は、利用者が入院となった経過を翌朝出勤前に、苑内処置の場合は翌朝出勤時に生活相談員に、また状況に応じて施設長に報告する。

慣 習 行 事 (2021年度)

月	行 事 名	実施予定日	担当部署	内容(方針・方法)	予 算 (内 訳)
4月	観桜会	開花時期	各部署	桜を見物していただきながら、外出を楽しんでいただく。	飲食代 5,000円 職員飲み物代 1,000円
					合 計 6,000円
7月	七夕	9日	各部署	短冊にお願い事を書いて頂き、笹に飾り付けをしてもらう。七夕を楽しんで頂く。	合 計 0円
8月	花火大会	13日	各部署	1階玄関前にて花火大会を行い、楽しんでいただく。	飲み物代 3,000円 花火代 10,000円
					合 計 13,000円
9月	敬老会	17日	各部署	長寿を不買で家族様と共にお祝いし、祝膳とアトラクションを楽しんでいただく。また、家族会も兼ねご家族様と施設との連携を図り、より良いサービスの提供実施のための意見交換を行う。	記念品 100,000円 生花 20,000円
					合 計 120,000円
10月	秋祭り会	23日	各部署	施設最大の行事として、模擬店やアトラクションなどの催しものを、楽しんでいただく。また、ご家族様との時間、地域の方々との時間を楽しく過ごしていただく。	模擬店費用 100,000円 装飾・備品 100,000円 ボランティア 100,000円 通信・その他 30,000円 利用者記念品代 50,000円 生花代 20,000円 饅頭・ジュース代 50,000円
					合 計 450,000円
12月	クリスマス忘年会	24日	各部署	クリスマスと忘年会を兼ね軽食を召し上がっていただきながら職員の演芸を楽しんでいただく。	プレゼント代 60,000円 備品・装飾代 20,000円
					合 計 80,000円

1月	初詣新年 祝賀会	7日	各部署	1年の始まりを皆さんでお祝いし 祈 願をしていただく。	ボランティア謝礼	20,000円
					装飾、備品代	10,000円
					合 計	30,000円
2月	節分会	4日	各部署	豆を蒔いていただきながら、慣習行事 を楽しんでいただく。	ボランティア謝礼	20,000円
					装飾、衣装代	30,000円
					豆代	5,000円
					合 計	55,000円
3月	ひなまつり 会	4日	各部署	雛人形を鑑賞しながら甘酒等を飲 み、慣習行事を楽しんでいただく。	ボランティア謝礼	20,000円
					装飾、備品代	10,000円
					甘酒代	10,000円
					合 計	40,000円
3月	ケータリン グ 寿司	25日	各部署	希望の多いお寿司を利用者様の目の 前で握ってもらい、召し上がっていただ き、味だけではなく、普段見られないパ フォーマンスを見て楽しんでいただく。	お寿司代	150,000円
					合 計	150,000円

恒 例 行 事

私の誕生日	<p>〔目 的〕</p> <p>利用者様の誕生日当日に、全職員が「おめでとう」と声を掛け、本日が誕生日だと言う事を実感して頂き皆で笑顔で祝う。</p> <p>居室担当がプレゼントやケーキを用意する。</p> <p>プレゼント内容として希望される必要物品、出前、摂食回復支援食の中から居室担当と一緒に選択をして頂く。</p> <p>〔予 算〕</p> <p style="text-align: center;">$1,650円 \times 100人 = 165,000円$</p>
フロア行事	<p>〔目 的〕</p> <p>外食、買い物ツアー、出前等をはじめ各フロアごとに利用者様のその時のニーズに合わせてつバラエティーにとんだ企画を実施する。</p> <p>〔予 算〕</p> <p style="text-align: center;">$10,000円 \times 3フロア \times 12ヶ月 = 360,000円$</p>
ホッとカフェ	<p>〔目 的〕</p> <p>個別対応の一環として利用者の希望を聞きながら、メニューを設定し軽食を提供して、カフェの雰囲気を楽しんでいただく。</p> <p>また、定期的に地域の方を招待し誰もがホッとできるカフェの運営を行う。</p> <p>〔予 算〕</p> <p style="text-align: center;">個 人 負 担</p>

恒 例 行 事

選択食	<p>〔目 的〕</p> <p>普段とは違ったお食事を選択し、召し上がっていただく。</p> <p>〔予 算〕</p> <p>食材については給食費にて計上</p>
懇親会	<p>〔目 的〕 年 2 回以上</p> <p>行事・月間予定の連絡と各部署からの連絡事項を利用者の皆さんへ報告し、又、利用者からの要望など話し合いの機会を設け、利用者・職員との調整を図ることも目的とする。</p> <p>〔予 算〕</p> <p>飲み物代 5,000円 + 諸経費 5,000円 = 10,000円</p>
ドライブ	<p>〔目 的〕 年 1 回</p> <p>希望者を対象に遠方へ外出し利用者様の気分転換を図ることを目的とする。</p> <p>〔予 算〕</p> <p>交通費 20,000円 × 職員食事代 10,000円 + その他諸経費 20,000円 = 50,000円</p>

恒 例 行 事

おやつバイキング	<p>〔目 的〕</p> <p>好みのおやつをバイキング形式で召し上がっていただく。</p> <p>〔予 算〕</p> <p>食材については給食費にて計上</p>
----------	---

ユニバーサルレストラン グリシーナ	<p>〔目 的〕</p> <p>施設内にてレストランの雰囲気や様々な食事形態(ソフト食含む)に対応したコース料理を希望に沿って提供する。</p> <p>〔予 算〕</p> <p>コース料理(あいと) 1,000円(個人負担) + 諸経費 20,000円</p> <p>食材については給食費にて計上</p>
----------------------	--

ウーバー・ス・スイーツ	<p>〔目 的〕</p> <p>事前に食べたいスイーツを注文し、当日配達員がお届けする。 普段とは違う手の込んだスイーツを複数選べる楽しみ、満足感を提供する。</p> <p>〔予 算〕</p> <p>食材については給食費にて計上</p>
-------------	--

教室活動年間行事計画表

クラブ名	美容教室		
実施時間及び参加予定人数	時間: 13:30~14:30 実施日: 第3金曜日 10~15名	実施場所	2階 西デイルーム
担当職員	【責任者】 相談員	ボランティア	有限会社 DIC

月間活動計画と予算

予算金額 25,000円

月	活動内容	購入物品	予算金額
4月	メイクアップ教室	化粧品・小物	10,000円
5月	メイクアップ教室	電気マッサージ器	10,000円
6月	メイクアップ教室		
7月	メイクアップ教室		
8月	メイクアップ教室		
9月	メイクアップ教室		
10月	メイクアップ教室	化粧品(補充)	5,000円
11月	メイクアップ教室		
12月	メイクアップ教室		
1月	メイクアップ教室		
2月	メイクアップ教室		
3月	メイクアップ教室		
年間予算金額合計			25000円

教室活動年間行事計画表

クラブ名	書道教室		
実施時間及び参加予定人数	時間: 10:00~11:00 実施日: 第2金曜日 10~20名	実施場所	2階西ダイルーム
担当職員	【責任者】 介護部主任	ボランティア	日の出町書道連盟

月間活動計画と予算

予算金額 20,000円

月	活動内容	購入物品	予算金額
4月	稽古・清書	半紙・筆・墨汁・書道本	8,500
5月	稽古・清書		
6月	稽古・清書		
7月	稽古・清書	半紙・墨汁	2,500
8月	敬老会展示用作品清書	半紙	1,500
9月	敬老会展示用作品清書		
10月	稽古・清書	半紙・筆・墨汁	5,000
11月	稽古・清書		
12月	稽古・清書		
1月	稽古・清書	半紙・墨汁	2,500
2月	稽古・清書		
3月	稽古・清書		
年間予算金額合計			20,000

4 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴			会 議	委 員 会
				午 前	午 後	午 前	午 後	一 般		
1	木					機械		チェア 一般		
2	金					フリー			介護部会議	委員会
3	土					機械		チェア		
4	日		コール点検			機械		チェア		
5	月					機械		チェア 一般		
6	火					機械		チェア		
7	水					機械		チェア	カンファレンス	
8	木					機械		チェア 一般		
9	金			書道		フリー				
10	土					機械		チェア		
11	日					機械		チェア		
12	月					機械		チェア 一般		
13	火	理髪				機械		チェア		
14	水					機械		チェア	カンファレンス	
15	木					機械		チェア 一般		
16	金			美容		フリー			施設・職員会議	委員会
17	土					機械		チェア		
18	日					機械		チェア		
19	月					機械		チェア 一般		
20	火					機械		チェア		
21	水					機械		チェア	カンファレンス	
22	木					機械		チェア 一般		
23	金	ホッとカフェ				フリー				
24	土					機械		チェア		
25	日					機械		チェア		
26	月					機械		チェア 一般		
27	火					機械		チェア		
28	水					機械		チェア	カンファレンス	
29	木					機械		チェア 一般		
30	金					フリー				

《備 考》

フロア行事：2階第二金曜日、3階第三金曜日（第一金曜日予備日）、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

<委員会>

第一金曜日：入浴・排泄、身体拘束廃止、安全衛生、行事・広報、学術・防災委員会

第三金曜日：感染・褥創・給食、事故防止・安全対策、苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事> 買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー：各フロア月1回随時実施

<教室> 美容：第三金曜日 書道：第二金曜日

<エンジョイ> 娯楽：毎日、随時 散歩：週1回 映画：月1回 カラオケ：月1回

機械⇒機械浴

チェア⇒チェア浴

一般⇒一般浴

5 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴			会 議	委 員 会
				午 前	午 後	午 前	午 後			
1	土					機械		チェア		
2	日		コール点検			機械		チェア		
3	月					機械		チェア	一般	
4	火					機械		チェア		
5	水					機械		チェア		カンファレンス
6	木					機械		チェア	一般	
7	金					フリー				介護部会議 委員会
8	土			書道		機械		チェア		
9	日					機械		チェア		
10	月					機械		チェア	一般	
11	火	理髪				機械		チェア		
12	水					機械		チェア		カンファレンス
13	木					機械		チェア	一般	
14	金	ドライブ		書道		フリー				
15	土				美容	機械		チェア		施設・職員会議 委員会
16	日					機械		チェア		
17	月					機械		チェア	一般	
18	火					機械		チェア		
19	水					機械		チェア		カンファレンス
20	木					機械		チェア	一般	
21	金				美容	フリー				施設・職員会議 委員会
22	土					機械		チェア		
23	日					機械		チェア		
24	月					機械		チェア	一般	
25	火	ウーバー・ス・イーツ				機械		チェア		
26	水					機械		チェア		カンファレンス
27	木					機械		チェア	一般	
28	金					フリー				
29	土					機械		チェア		
30	日					機械		チェア		
31	月					機械		チェア	一般	

《備 考》

フロア行事:2階第二金曜日、3階第三金曜日(第一金曜日予備日)、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

<委員会>

第一金曜日:入浴・排泄、身体拘束廃止、安全衛生、行事・広報、学術・防災委員会

第三金曜日:感染・褥創・給食、事故防止・安全対策、苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事>買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー:各フロア月1回随時実施

<教室>美容:第三金曜日 書道:第二金曜日

<エンジョイ>娯楽:毎日、随時 散歩:週1回 映画:月1回 カラオケ:月1回

機械⇒機械浴

チェア⇒チェア浴

一般⇒一般浴

6 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴			会 議	委 員 会
				午 前	午 後	午 前	午 後			
1	火					機械		チェア		
2	水					機械		チェア	カンファレンス	
3	木					機械		チェア	一般	
4	金					フリー			介護部会議	委員会
5	土					機械		チェア		
6	日		コール点検			機械		チェア		
7	月					機械		チェア	一般	
8	火	理髪				機械		チェア		
9	水					機械		チェア	カンファレンス	
10	木					機械		チェア	一般	
11	金			書道		フリー				
12	土					機械		チェア		
13	日					機械		チェア		
14	月					機械		チェア	一般	
15	火					機械		チェア		
16	水					機械		チェア	カンファレンス	
17	木					機械		チェア	一般	
18	金				美容	フリー			施設・職員会議	委員会
19	土					機械		チェア		
20	日					機械		チェア		
21	月					機械		チェア	一般	
22	火	栄養部イベント				機械		チェア		
23	水					機械		チェア	カンファレンス	
24	木					機械		チェア	一般	
25	金					フリー				
26	土					機械		チェア		
27	日					機械		チェア		
28	月					機械		チェア	一般	
29	火					機械		チェア		
30	水					機械		チェア	カンファレンス	

《備 考》

フロア行事：2階第二金曜日、3階第三金曜日（第一金曜日予備日）、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

<委員会>

第一金曜日：入浴・排泄、身体拘束廃止、安全衛生、行事・広報、学術・防災委員会

第三金曜日：感染・褥創・給食、事故防止・安全対策、苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事> 買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー：各フロア月1回随時実施

<教室> 美容：第三金曜日 書道：第二金曜日

<エンジョイ> 娯楽：毎日、随時 散歩：週1回 映画：月1回 カラオケ：月1回

機械⇒機械浴

チェア⇒チェア浴

一般⇒一般浴

7 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴			会 議	委 員 会
				午 前	午 後	午 前	午 後			
1	木					機械		チェア 一般		
2	金					フリー			介護部会議	委員会
3	土					機械		チェア		
4	日		コール点検			機械		チェア		
5	月					機械		チェア 一般		
6	火					機械		チェア		
7	水					機械		チェア	カンファレンス	
8	木					機械		チェア 一般		
9	金	七夕		書道		フリー				
10	土					機械		チェア		
11	日					機械		チェア		
12	月					機械		チェア 一般		
13	火	理髪				機械		チェア		
14	水					機械		チェア	カンファレンス	
15	木					機械		チェア 一般		
16	金			美容		フリー			施設・職員会議	委員会
17	土					機械		チェア		
18	日					機械		チェア		
19	月					機械		チェア 一般		
20	火					機械		チェア		
21	水					機械		チェア	カンファレンス	
22	木					機械		チェア 一般		
23	金	ホッとカフェ				フリー				
24	土					機械		チェア		
25	日					機械		チェア		
26	月					機械		チェア 一般		
27	火					機械		チェア		
28	水					機械		チェア	カンファレンス	
29	木					機械		チェア 一般		
30	金					フリー				
31	土					機械		チェア		

《備 考》

フロア行事:2階第二金曜日、3階第三金曜日(第一金曜日予備日)、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

機械⇒機械浴

<委員会>

チェア⇒チェア浴

第一金曜日:入浴・排泄、身体拘束廃止、安全衛生、行事・広報、学術・防災委員会

一般⇒一般浴

第三金曜日:感染・褥創・給食、事故防止・安全対策、苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事>買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー:各フロア月1回随時実施

<教室>美容:第三金曜日 書道:第二金曜日

<エンジョイ>娯楽:毎日、随時 散歩:週1回 映画:月1回 カラオケ:月1回

8 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴			会 議	委 員 会
				午 前	午 後	午 前	午 後			
1	日		コール点検			機械		チェア		
2	月					機械		チェア 一般		
3	火					機械		チェア		
4	水					機械		チェア	カンファレンス	
5	木					機械		チェア 一般		
6	金					フリー			介護部会議	委員会
7	土					機械		チェア		
8	日					機械		チェア		
9	月					機械		チェア 一般		
10	火	理髪				機械		チェア		
11	水					機械		チェア	カンファレンス	
12	木					機械		チェア 一般		
13	金	花火大会		書道		フリー				
14	土					機械		チェア		
15	日					機械		チェア		
16	月					機械		チェア 一般		
17	火					機械		チェア		
18	水					機械		チェア	カンファレンス	
19	木					機械		チェア 一般		
20	金			美容		フリー			施設・職員会議	委員会
21	土					機械		チェア		
22	日					機械		チェア		
23	月					機械		チェア 一般		
24	火	ウーバー・ス・イツ				機械		チェア		
25	水					機械		チェア	カンファレンス	
26	木					機械		チェア 一般		
27	金					フリー				
28	土					機械		チェア		
29	日					機械		チェア		
30	月					機械		チェア 一般		
31	火					機械		チェア		

《 備 考 》

フロア行事:2階第二金曜日、3階第三金曜日(第一金曜日予備日)、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

機械⇒機械浴

<委員会>

チェア⇒チェア浴

第一金曜日:入浴・排泄・身体拘束廃止・安全衛生・行事・広報・学術・防災委員会

一般⇒一般浴

第三金曜日:感染・褥創・給食・事故防止・安全対策・苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事>買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー:各フロア月1回随時実施

<教室>美容:第三金曜日 書道:第二金曜日

<エンジョイ>娯楽:毎日、随時 散歩:週1回 映画:月1回 カラオケ:月1回

9 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴			会 議	委 員 会
				午 前	午 後	機 械	チ ョ ア	一 般		
1	水					機械	チェア		カンファレンス	
2	木					機械	チェア	一般		
3	金					フリー			介護部会議	委員会
4	土					機械	チェア			
5	日		コール点検			機械	チェア			
6	月					機械	チェア	一般		
7	火					機械	チェア			
8	水					機械	チェア		カンファレンス	
9	木					機械	チェア	一般		
10	金			書道		フリー				
11	土					機械	チェア			
12	日					機械	チェア			
13	月					機械	チェア	一般		
14	火	理髪				機械	チェア			
15	水					機械	チェア		カンファレンス	
16	木					機械	チェア	一般		
17	金	敬老会		美容		フリー			施設・職員会議	委員会
18	土					機械	チェア			
19	日					機械	チェア			
20	月					機械	チェア	一般		
21	火					機械	チェア			
22	水					機械	チェア		カンファレンス	
23	木					機械	チェア	一般		
24	金	ホッとカフェ				フリー				
25	土					機械	チェア			
26	日					機械	チェア			
27	月					機械	チェア	一般		
28	火					機械	チェア			
29	水					機械	チェア		カンファレンス	
30	木					機械	チェア	一般		

《備 考》

フロア行事：2階第二金曜日、3階第三金曜日（第一金曜日予備日）、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

機械⇒機械浴

<委員会>

チェア⇒チェア一浴

第一金曜日：入浴・排泄、身体拘束廃止、安全衛生、行事・広報、学術・防災委員会

一般⇒一般浴

第三金曜日：感染・褥創・給食、事故防止・安全対策、苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事> 買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー：各フロア月1回随時実施

<教室> 美容：第三金曜日 書道：第二金曜日

<エンジョイ> 娯楽：毎日、随時 散歩：週1回 映画：月1回 カラオケ：月1回

10 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴		会 議	委員会
				午 前	午 後	午 前	午 後		
1	金					フリー		介護部会議	委員会
2	土					機械	チェア		
3	日		コール点検			機械	チェア		
4	月					機械	チェア 一般		
5	火					機械	チェア		
6	水					機械	チェア	カンファレンス	
7	木					機械	チェア 一般		
8	金			書道		フリー			
9	土					機械	チェア		
10	日					機械	チェア		
11	月					機械	チェア 一般		
12	火	理髪				機械	チェア		
13	水					機械	チェア	カンファレンス	
14	木					機械	チェア 一般		
15	金			美容		フリー		施設・職員会議	委員会
16	土					機械	チェア		
17	日					機械	チェア		
18	月					機械	チェア 一般		
19	火					機械	チェア		
20	水					機械	チェア	カンファレンス	
21	木					機械	チェア 一般		
22	金					フリー			
23	土	秋祭り会				機械	チェア		
24	日					機械	チェア		
25	月					機械	チェア 一般		
26	火	栄養部イベント				機械	チェア		
27	水					機械	チェア	カンファレンス	
28	木					機械	チェア 一般		
29	金					フリー			
30	土					機械	チェア		
31	日					機械	チェア		

《備 考》

フロア行事: 2階第二金曜日、3階第三金曜日(第一金曜日予備日)、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

機械⇒機械浴

<委員会>

チェア⇒チェア浴

第一金曜日: 入浴・排泄、身体拘束廃止、安全衛生、行事・広報、学術・防災委員会

一般⇒一般浴

第三金曜日: 感染・褥創・給食、事故防止・安全対策、苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事> 買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー: 各フロア月1回随時実施

<教室> 美容: 第三金曜日 書道: 第二金曜日

<エンジョイ> 娯楽: 毎日、随時 散歩: 週1回 映画: 月1回 カラオケ: 月1回

11 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴			会 議	委 員 会
				午 前	午 後	午 前	午 後			
1	月		コール点検			機械		チェア 一般		
2	火					機械		チェア		
3	水					機械		チェア	カンファレンス	
4	木					機械		チェア 一般		
5	金					フリー			介護部会議	委員会
6	土					機械		チェア		
7	日					機械		チェア		
8	月					機械		チェア 一般		
9	火	理髪				機械		チェア		
10	水					機械		チェア	カンファレンス	
11	木					機械		チェア 一般		
12	金			書道		フリー				
13	土					機械		チェア		
14	日					機械		チェア		
15	月					機械		チェア 一般		
16	火					機械		チェア		
17	水					機械		チェア	カンファレンス	
18	木					機械		チェア 一般		
19	金				美容	フリー			施設・職員会議	委員会
20	土					機械		チェア		
21	日					機械		チェア		
22	月					機械		チェア 一般		
23	火					機械		チェア		
24	水					機械		チェア	カンファレンス	
25	木					機械		チェア 一般		
26	金	おやつバイキング				フリー				
27	土					機械		チェア		
28	日					機械		チェア		
29	月					機械		チェア 一般		
30	火					機械		チェア		

《備 考》

フロア行事：2階第二金曜日、3階第三金曜日（第一金曜日予備日）、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

機械⇒機械浴

<委員会>

チェア⇒チェア浴

第一金曜日：入浴・排泄、身体拘束廃止、安全衛生、行事・広報、学術・防災委員会

一般⇒一般浴

第三金曜日：感染・褥創・給食、事故防止・安全対策、苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事> 買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー：各フロア月1回随時実施

<教室> 美容：第三金曜日 書道：第二金曜日

<エンジョイ> 娯楽：毎日、随時 散歩：週1回 映画：月1回 カラオケ：月1回

12 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴			会 議	委 員 会	
				午 前	午 後	午 前	午 後				
1	水					機械		チェア		カンファレンス	
2	木					機械		チェア	一般		
3	金					フリー				介護部会議	委員会
4	土					機械		チェア			
5	日		コール点検			機械		チェア			
6	月					機械		チェア	一般		
7	火					機械		チェア			
8	水					機械		チェア		カンファレンス	
9	木					機械		チェア	一般		
10	金			書道		フリー					
11	土					機械		チェア			
12	日					機械		チェア			
13	月					機械		チェア	一般		
14	火	理髪				機械		チェア			
15	水					機械		チェア		カンファレンス	
16	木					機械		チェア	一般		
17	金			美容		フリー				施設・職員会議	委員会
18	土					機械		チェア			
19	日					機械		チェア			
20	月					機械		チェア	一般		
21	火					機械		チェア			
22	水					機械		チェア		カンファレンス	
23	木					機械		チェア	一般		
24	金	クリスマス忘年会				フリー					
25	土					機械		チェア			
26	日					機械		チェア			
27	月					機械		チェア	一般		
28	火					機械		チェア			
29	水					機械		チェア		カンファレンス	
30	木	大掃除				機械		チェア	一般		
31	金	大掃除				フリー					

《備 考》

フロア行事：2階第二金曜日、3階第三金曜日（第一金曜日予備日）、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

機械⇒機械浴

<委員会>

チェア⇒チェア一浴

第一金曜日：入浴・排泄、身体拘束廃止、安全衛生、行事・広報、学術・防災委員会

一般⇒一般浴

第三金曜日：感染・褥創・給食、事故防止・安全対策、苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事> 買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー：各フロア月1回随時実施

<教室> 美容：第三金曜日 書道：第二金曜日

<エンジョイ> 娯楽：毎日、随時 散歩：週1回 映画：月1回 カラオケ：月1回

1 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴			会 議	委 員 会
				午 前	午 後	午 前	午 後			
1	土					機械		チェア		
2	日		コール点検			機械		チェア		
3	月					機械		チェア 一般		
4	火					機械		チェア		
5	水					機械		チェア	カンファレンス	
6	木					機械		チェア 一般		
7	金	初詣新年祝賀会				フリー			介護部会議	委員会
8	土					機械		チェア		
9	日					機械		チェア		
10	月					機械		チェア 一般		
11	火	理髪				機械		チェア		
12	水					機械		チェア	カンファレンス	
13	木					機械		チェア 一般		
14	金			書道		フリー				
15	土					機械		チェア		
16	日					機械		チェア		
17	月					機械		チェア 一般		
18	火					機械		チェア		
19	水					機械		チェア	カンファレンス	
20	木					機械		チェア 一般		
21	金			美容		フリー			施設・職員会議	委員会
22	土					機械		チェア		
23	日					機械		チェア		
24	月					機械		チェア 一般		
25	火					機械		チェア		
26	水					機械		チェア	カンファレンス	
27	木					機械		チェア 一般		
28	金	ホッとカフェ				フリー				
29	土					機械		チェア		
30	日					機械		チェア		
31	月					機械		チェア 一般		

《備 考》

フロア行事:2階第二金曜日、3階第三金曜日(第一金曜日予備日)、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

機械⇒機械浴

<委員会>

チェア⇒チェア浴

第一金曜日:入浴・排泄、身体拘束廃止、安全衛生、行事・広報、学術・防災委員会

一般⇒一般浴

第三金曜日:感染・褥創・給食、事故防止・安全対策、苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事>買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー:各フロア月1回随時実施

<教室>美容:第三金曜日 書道:第二金曜日

<エンジョイ>娯楽:毎日、随時 散歩:週1回 映画:月1回 カラオケ:月1回

2 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴			会 議	委 員 会
				午 前	午 後	午 前	午 後			
1	火					機械		チェア		
2	水					機械		チェア	カンファレンス	
3	木					機械		チェア 一般		
4	金	節分会				フリー			介護部会議	委員会
5	土					機械		チェア		
6	日		コール点検			機械		チェア		
7	月					機械		チェア 一般		
8	火	理髪				機械		チェア		
9	水					機械		チェア	カンファレンス	
10	木					機械		チェア 一般		
11	金			書道		フリー				
12	土					機械		チェア		
13	日					機械		チェア		
14	月					機械		チェア 一般		
15	火					機械		チェア		
16	水					機械		チェア	カンファレンス	
17	木					機械		チェア 一般		
18	金			美容		フリー			施設・職員会議	委員会
19	土					機械		チェア		
20	日					機械		チェア		
21	月					機械		チェア 一般		
22	火					機械		チェア		
23	水					機械		チェア	カンファレンス	
24	木					機械		チェア 一般		
25	金	おやつバイキング				フリー				
26	土					機械		チェア		
27	日					機械		チェア		
28	月					機械		チェア 一般		

《 備 考 》

フロア行事: 2階第二金曜日、3階第三金曜日(第一金曜日予備日)、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

機械⇒機械浴

<委員会>

チェア⇒チェア浴

第一金曜日: 入浴・排泄、身体拘束廃止、安全衛生、行事・広報、学術・防災委員会

一般⇒一般浴

第三金曜日: 感染・褥創・給食、事故防止・安全対策、苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事> 買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー: 各フロア月1回随時実施

<教室> 美容: 第三金曜日 書道: 第二金曜日

<エンジョイ> 娯楽: 毎日、随時 散歩: 週1回 映画: 月1回 カラオケ: 月1回

3 月 予 定 表

日	曜	行 事	処遇・運営	ク ラ ブ		入 浴			会 議	委 員 会
				午 前	午 後	午 前	午 後			
1	火					機械		チェア		
2	水					機械		チェア	カンファレンス	
3	木					機械		チェア 一般		
4	金	ひな祭り会・懇親会				フリー			介護部会議	委員会
5	土					機械		チェア		
6	日		コール点検			機械		チェア		
7	月					機械		チェア 一般		
8	火	理髪				機械		チェア		
9	水					機械		チェア	カンファレンス	
10	木					機械		チェア 一般		
11	金			書道		フリー				
12	土					機械		チェア		
13	日					機械		チェア		
14	月					機械		チェア 一般		
15	火					機械		チェア		
16	水					機械		チェア	カンファレンス	
17	木					機械		チェア 一般		
18	金			美容		フリー			施設・職員会議	委員会
19	土					機械		チェア		
20	日					機械		チェア		
21	月					機械		チェア 一般		
22	火	栄養部イベント				機械		チェア		
23	水					機械		チェア	カンファレンス	
24	木					機械		チェア 一般		
25	金	圭太リング寿司				フリー				
26	土					機械		チェア		
27	日					機械		チェア		
28	月					機械		チェア 一般		
29	火					機械		チェア		
30	水					機械		チェア	カンファレンス	
31	木					機械		チェア 一般		

《備 考》

フロア行事:2階第二金曜日、3階第三金曜日(第一金曜日予備日)、4階第四金曜日

※私の誕生日→随時実施

機械⇒機械浴

<委員会>

チェア⇒チェア浴

第一金曜日:入浴・排泄、身体拘束廃止、安全衛生、行事・広報、学術・防災委員会

一般⇒一般浴

第三金曜日:感染・褥創・給食、事故防止・安全対策、苦情CS、秋祭り実行委員会

<フロア行事>買い物デー、外食デー、足湯ツアー、出前、コンビニツアー:各フロア月1回随時実施

<教室>美容:第三金曜日 書道:第二金曜日

<エンジョイ>娯楽:毎日、随時 散歩:週1回 映画:月1回 カラオケ:月1回

利用者日課表

時 間	日 課	
6:00	起 床（洗面、着替え）	
7:00	バイタルチェック	
8:00	朝 食 → 口腔ケア	
9:00	自由時間	【教室活動】
	入浴（予定表に基づく）	・書道教室（第2金曜日AM）
10:00	お茶、受診、リハ	・美容教室（第3金曜日PM）
	レクリエーション	
11:30	嚥下体操	【エンジョイ活動】
12:00	昼 食 → 口腔ケア	・散歩（随時実施）
13:15	レクリエーション	・娯楽（13:15～14:15、随時）
14:15	入 浴（予定表に基づく）	
	受診 ・ クラブ	
15:00	おやつ・お茶（水分補給）	
	レクリエーション	
17:00	お茶（水分補給）	
18:00	夕 食 → 口腔ケア	
19:00	着替え	
20:00		
21:00	消 灯	

日 課 表

時間	日課	介護部					看護部	リハビリ部	栄養部	事務所
		早番	日直	日勤	遅番	夜勤				
6:00	起床(洗面、着替え)									
6:30	バイタルチェック									
7:30	朝食準備									
8:00	朝食→口腔ケア									
	トイレ誘導									
9:00	ダイパー交換	小休憩15分								
9:30	入浴(予定表に基づく)									
10:00	お茶(水分補給)					退勤				
10:30	離床		小休憩15分	小休憩15分						
11:00	直前離床				小休憩15分		小休憩15分	小休憩15分	小休憩15分	小休憩15分
11:45	嚥下体操・昼食準備									
12:00	昼食→口腔ケア									
12:15		休憩								
12:45			休憩							
13:15	レクリエーション	保安		休憩	休憩		休憩	休憩	休憩	休憩
13:45										
14:15	ダイパー交換・入浴									
15:00	お茶(水分補給)	小休憩15分								
	トイレ誘導		小休憩15分				小休憩15分	小休憩15分	小休憩15分	小休憩15分
15:30	離床									
16:00				小休憩15分						
17:00	直前離床		退勤		小休憩15分					
17:30				退勤						
17:45	夕食準備						退勤	退勤	退勤	退勤
18:00	夕食→口腔ケア									
	トイレ誘導									
19:00	着替え				退勤					
	ポリデント									
20:00	就前薬予薬									
21:00	消灯						介護部			
	ダイパー交換						早番	7:30~16:00		
22:00	巡回						日直	8:30~17:00		
							日勤	9:00~17:30		
							遅番	10:30~19:00		
23:00	ダイパー交換						夜勤	17:00~10:00(翌日) (交代で2時間の仮眠をとる)		
0:00	巡回					仮眠	看護部			
							日勤	9:00~17:30		
1:00	巡回						リハビリ部			
							日勤	9:00~17:30		
2:00	巡回						栄養部			
							日勤	9:00~17:30		
3:00	巡回						事務所			
							日勤	9:00~17:30		
4:00	ダイパー交換									
5:00	巡回									

委員会名簿

R3.4

委員会名	委員長	副委員長	2F介護	3F介護	4F介護	EPA 技能実習生	看護	リハビリ	生活相談 ・事務	栄養	
入浴・排泄委員会	小林	吉永	高山竜	植野	(小林 福森 三浦 田屋 浦)	ラ ラ	小関				
利用者の入浴清潔保持の為の処遇についての援助、検討。排泄面での処遇についての企画、運営。											
事故防止・安全対策委員会	松永	武藤	吉永	瀬川	(松永)	ト ア ー	本郷 芝田	(武藤)	高久 吉川		
介護事故予防、防止の為の検討。痰の吸引、経管栄養等医療的ケアに関する取り扱い及び利用者に対する医療的ケアから方針等の検討。											
身体拘束・虐待廃止委員会	稲垣昌	大場	吉永	(稲垣昌) 羽田	(大場) 齊藤	ト ウ エ ン	ル イ ン	田村	小野 吉川		
身体拘束廃止に向けての検討。											
感染・褥瘡・給食委員会	小関	二見	加藤	久保田	稲垣実	カン	(小関) 田村	(二見)	吉川	中島 中村	
感染症予防対策の為の検討、褥瘡予防対策の検討、給食に関すること全般。											
安全衛生委員会	村上	高久	(村上)	石井 前原	保坂	ラ ト リ	芝田		小山 (高久)	渡邊	
施設・職員の安全衛生に関わること全般。											
学術・防災委員会	宮崎	直崎	(宮崎)	野村	寺坂	グ エ ン	本郷		(直崎) 藤田	中村	
施設職員の向上が図れるように研修会を開催の計画・立案。火災、震災時の対応・訓練及び応急手当・心肺蘇生について。											
行事・WEB広報委員会	田口	佐藤	(田口)	三田 北村	塩野	タン			(佐藤) 高山美 小野	中島 渡邊	
慣習行事や外出行事の企画、実施。広報誌の作成とHPの更新、施設内掲示物の管理。											
C. S苦情処理委員会	高久	武藤		吉永			小関	(武藤)	(高久) 吉川 小野	宮田	
利用者、家族等の苦情に対して解決を図る。											
入所検討委員会	小野	吉川		吉永			小関	武藤	(高久) (吉川) (小野)	中村	
優先的な入所を決定するための評価を適正に実施。											
お祭り事業部・ボランティア委員会	高山竜	中村		吉永	リ ー ダ ー	ジ ェ フ リ	フ ォ ン	芝田	武藤	小山 佐藤 吉川 高山美	宮田 (中村)
秋祭り、地域行事の企画、実施。活動においてボランティアならではの力が発揮できるようボランティアと組織をつなぎ、調整を行う。											

※ 施設長・業務主任はすべての委員会に属する

委員会当日、各部署・フロアの委員が出席できない場合はあらかじめ代理を立てること

介 護 目 標

利用者様の個々にあったニーズに応えられるよう職員が1人、1人の利用者様を把握し明るく豊かな安心した生活を送れるように研修、勉強会等を行い、介護プロ意識の向上に努める。

介 護 計 画

- 1) 寝たきり防止、離床増進を援助し、声掛けを多く行い介護に努める。
 - ・(食事、排泄、入浴)の中で離床目的を個々要望に合わせて援助する。
 - ・声かけに努め、訴え、悩み等本人の気持ちになり個々のニーズに応えられるよう援助に努める。
 - ・自立へ向けた環境への気配を出来るだけ援助していくように努める。
- 2) 残存機能を活用し、その維持、向上につながる介護に努める。
 - ・各課と連絡を密にし個々に応じた介護をケース会議等で検討し、利用者様の意志を中心に援助していく。
- 3) 利用者様に自己決定の尊厳及び助長
 - ・日常援助の中で常に複数の選択肢を用意し、利用者様の自発性、積極性を助長させて自己啓発の機会を提供する。
- 4) 個々のニーズの把握に努めその対応、対策を配慮して生活の向上を援助する。
 - ・居室担当の役割を認識し個々の要望に対応できるように努める。
 - ・各種記録を活用し個々のニーズに合った介護に努める。
- 5) 利用者家族、地域住民及び、職員と協力体制を確立する。
 - ・地域で行われる文化活動、行事等は積極的に参加し、施設で行う行事等に地域住民の参加を呼びかけ利用者様各人が地域に一員であるとの自覚と認識を努め、理解を深めるように地域との交流を援助する。
 - ・面会等に機会を活用し職員、家族の親密度を深めていく。
 - ・日常生活から行事に至る迄、家族の積極的な参加を呼びかける。
- 6) 個性ある居室、生活感のある環境作りをする。
 - ・利用者様のプライバシーが確保できる環境作りをする。
 - ・日時、季節、習慣等生活感のある環境作りをする。
- 7) クラブ活動の援助
 - ・利用者様のニーズと可能性を常に把握し、個々の望むクラブ活動等に積極的に参加して頂けるよう援助していく。
- 8) 散歩、外出等の援助
 - ・買物等、利用者様の要望に応えられるように援助していく。
 - ・外行事には積極的に参加を促し気分転換をして頂けるよう援助していく。
- 9) 各種委員会を設置し介護サービス質的充実を図る。

介護、介助の目的

食事

自らの意志によって、食事が摂れるよう残存機能を活用し自立援助、会話、食事を
通じ健康状態を観察し、各課との連携を密にし援助に努める。

- 1)配膳時には利用者様個々について食欲を促す声かけを行い、自力摂取できない
利用者様に対して声掛けをしながら介助に努める。
- 2)利用者様の体調、食欲不振時は看護部、栄養部と連絡を密にし食事内容と経察を
行い摂取量の把握に努める。

入浴

入浴は身体を清潔にするだけでなく、一時の安堵観を持つ場でもあり、利用者様の
一人一人の身体状況の把握できる個々に合った入浴道具を使用し考慮しながら
ゆっくりとした 気分と心豊かになれるよう援助に努める。

- 1)健康維持を目標に週2回以上実施する。その為に次の事を目標とする。
・清潔にする。・心理的、精神的にも気分を爽やかにする。・皮膚の新陳代謝をよく
する。・血液の循環を良くし、排泄作用を促進する。皮膚の異常乾燥、全身状態
を知る。・プライバシーを遵守する。

排泄

排泄は生命維持にとって極めて重要なものであるが、生活や精神的影響を受け
やすい生理的機能である。特に利用者様は、機能低下による排泄障害を起こし
やすいので、その回数や症状は健康の指標として大切となる。

また、排泄の世話を他人にゆだねざるをえなくなる事は自尊心を傷つける恐れ
があり、介助者は細心の注意を払う必要がある。

上記の事を注意しながら個人の人格を尊重すると共にプライバシーの保護と
一人一人の観察に努める。

- 1)定時のダイパー交換4回 + α とし、状況に応じて個別対応行う。
- 2)トイレ等の誘導に心がけ、ダイパー外しに努める。
- 3)排泄時は個々のプライバシーを最大限に配慮し個々の尊厳を重視する。

余暇活動

利用者様全員が余暇活動に参加出来るよう、要望に合わせた活動内容を目指し
自ら率先して参加してもらえよう援助に努める。

介護部週間スケジュール

	午 前	午 後	備 考
月	特浴 バイタルチェック	チェアー浴 一般浴	診察援助、受診介 助は随時
火	特浴 理髪(月1回、年間計画表に基づく) バイタルチェック	チェアー浴	診察援助、受診介 助は随時
水	特浴 バイタルチェック	チェアー浴	診察援助、受診介 助は随時
木	特浴 バイタルチェック	チェアー浴 一般浴	診察援助、受診介 助は随時
金	各行事の援助・介助 バイタルチェック フリー入浴	各行事の援助・介助 (行事、教室等は年間計画表に基づく)	診察援助、受診介 助は随時
土	特浴 バイタルチェック	チェアー浴	診察援助、受診介 助は随時
日	特浴 バイタルチェック	チェアー浴 第一 コール点検 ※随時行う清掃 ○車椅子清掃(空気圧確認) ○ポータブル清掃 ○ベッド柵 ○洗面台 ○手すり ○ドアノブ	診察援助、受診介 助は随時

クラブ・エンジョイ活動一覧表

クラブ活動			エンジョイ活動				
	美容教室	書道教室		娯楽	散歩	映画鑑賞	カラオケ
実施日	第3金曜日	第2金曜日	実施日	毎日実施	週1回	月1回	月1回
時間	13:30～14:30	10:00～11:00	時間	①13:15～ 14:15 ②随時	随時	随時	随時
場所	2F西デイルーム	2F西デイルーム	場所	各フロア	施設近隣 施設屋上	各フロア	各フロア
備考			備考	①は毎日実施			
担当責任者	相談員	介護部主任	担当責任者	各フロアリーダー	各フロアリーダー	各フロアリーダー	各フロアリーダー

看護部計画

1. 目標

施設に於いて利用者が安定した生活が送れるよう心身の状態を把握し、早期に異常発見し、医療の必要性を的確に判断、早期治療へと心がけ、疾病や障害を乗り越えた活の中に喜びを見出すことのできる様心をこめて援助し、利用者の健康レベルの維持向上を図り質の高い生活の場を提供できる事を目標とする。

2. 業務計画

- ① 利用者の疾病の予防、早期発見に努める。
健康診断の実施（年1回）
- ② 利用者個人の生活が安全で快適であるよう、各部署と連携を密にし、情報交換に努める。
- ③ 施設職員の健康と、基本的な医療相談に対する助言も行う。

健康診断の内容

利用者（年1回）

胸部X線・心電図・血圧・採血（血算、生化）・血糖
検尿・体重・身長・問診・聴診

※但し採血は概ね3ヶ月に1回（異常がある場合は指示で随時）、体重測定は毎月実施する

職員 年2回施行

6月 全職員対象

12月 夜勤・宿直業務対象者（介護・宿

・6月 胸部X線・心電図・腰椎X-P線・血圧

・12月 心電図・腰椎X-P線・血圧・採血（血算、生化）・血糖
検尿・体重・身長

- ④ 施設の中での医務業務機能が、その役割を十分に発揮できるよう、日課、月間、年間の計画を立案し、日常業務が円滑に出来るよう配慮する。
- ⑤ 看護記録、電子カルテ入力、必要書類等の整備、記録保管する。
- ⑥ 看護部のカンファレンス、介護部、栄養部、看護部とのカンファレンスを実施し、よりよい処遇を目指して行く。

⑦ 各行事への役割参画

⑧ 各会議への出席

☆ 医師診療日

科 目	診 療 日
内 科	毎週火曜日 午後
歯 科	毎週月曜日 10時～15時
精神科	隔週土曜日 午前

☆ 協力医療機関

医 療 機 関	科 目	住 所
緑成会病院	内 科 整形外科	小平市小川西町2-35-1 042-341-3011
大内病院	精神科	足立区西新井5-41-1 03-3890-1306
はあとふる歯科	歯 科	八王子市めじろ台4-12-3 042-668-8818

○ 日 課 表

時 間	業 務 内 容
8:00	経管栄養
9:00	出勤 業務開始 朝食前BSチェック インスリン注射 薬剤管理、薬の照合、個人別セット 朝礼（夜勤者よりの情報収集） 看護情報提供（他科受診者、介護ポイント注意事項、診察等） リハビリ課への申し送り
9:20	利用者の居室訪室にてコミュニケーションをとりながら状態観察 主治医に病状報告、指示対応
9:30	診察介助 火…PM内科 月…歯科 隔週(土)…AM精神科 診察後の指示対応
10:00	有熱者・体調不良者のVS臨時測定 VS測定は、全入居者様、毎日測定 経管栄養終了
	小 休 憩
	他科受診者の付添い（外科、内科、整形外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、 婦人科、x-p検査、入所時健診等） 入浴者の体調チェックと入浴前後の処置（発熱の有無、皮膚、褥瘡、他） 与薬、食事介助、記録、電子カルテ入力 指示により点滴施行 指示対応 他職種との連携、調整 毎日臨時薬のセット 毎週金曜日 定時薬セット
11:40	朝食前BSチェック インスリン注射 昼食経管栄養準備開始 処置、記録、バイタルチェック 口腔ケア 食事介助
11:50	昼食休憩(早)
13:00	経管栄養終了 排便チェック・便秘者の対応
13:15	昼食休憩(遅)
	昼 食 休 憩 (遅)
	入浴者の体調チェックと入浴前後の処置
14:15	有熱者・体調不良者のVS臨時測定 診察者の記録、電子カルテ入力
16:15	夕食前BSチェック インスリン注射(経管栄養者) 夕食経管栄養開始 申し送り準備（夜勤者への各部署連絡調整、診察日は情報提供） 申し送り 各フロアへの夜勤者への申し送り（診察日は医師指示）
16:30	与薬準備（臨時薬の配布、定時薬等）
17:00	経管栄養終了 医務日誌の記録 医務室清掃
17:30	夕食前BSチェック インスリン注射 退勤

※通院は随時

看護部週間スケジュール

曜日	午 前	午 後
月	看護部カンファレンス 居室訪問 情報収集 各種処置 歯科診療打ち合わせ 経管栄養管理 電子カルテ入力 ・ 与薬・食事介助 オートクレーブの点検	臨時薬のセット(毎日) 各種処置・便秘者の対応 与薬準備、経管栄養管理 申し送り(他職種との連携、調整) 医務管理日誌記録、電子カルテ入力 医務室掃除(毎日)
火	居室訪問 情報収集 各種処置 経管栄養管理 与薬・食事介助 電子カルテ入力	診察の準備 診察介助 指示受け 各種処置・便秘者の対応・与薬準備 申し送り 経管栄養管理 医務管理日誌記録、電子カルテ入力
水	居室訪問 情報収集 各種処置 処置記録 経管栄養管理 与薬 食事介助 電子カルテ入力	各種処置・便秘者の対応 電子カルテ入力 経管栄養管理 申し送り 医務管理日誌記録
木	居室訪問 情報収集 各種処置 経管栄養管理 与薬 食事介助 電子カルテ入力 物品発注提出	排便処理 経管栄養管理 申し送り 医務管理日誌記録、電子カルテ入力 医務室掃除
金	診察の準備 診察介助 指示受け(月2回) 万能つば、衛生材料、機器消毒 居室訪問 情報収集 各種処置 与薬 食事介助 定時薬セット 経管栄養管理 電子カルテ入力	衛生材料補充 各種処置・便秘者の対応 経管栄養管理 申し送り 医務管理日誌記録 定時薬セット 電子カルテ入力
土	居室訪問 情報収集 各種処置 経管栄養管理 与薬 食事介助 受診介助 電子カルテ入力	各種処置・便秘者の対応 経管栄養管理 申し送り 医務管理日誌記録、電子カルテ入力
日	居室訪問 情報収集 各種処置 経管栄養管理 与薬 食事介助 定期薬セット	各種処置・便秘者の対応 経管栄養管理 申し送り 医務管理日誌記録 電子カルテ入力

※ 医師指示により点滴、採血(毎月)、受診等随時施行します。

月間 ・ 年間予定表

月	利 用 者	職 員	備 考
4月	体重測定・採血		
5月	体重測定・採血		
6月	定期健康診断 胸部X線 ・ 心電図 採血 ・ 採尿 血圧測定 ・ 体重測定	健康診断（全職員） 胸部、腰椎X線 ・ 心電図 ・ 採血 検尿 ・ 血圧 ・ 体重 視力 ・ 聴力 ・ 身長	検診車予定(利用者) 検診車予定(職員)
7月	健康診断結果診察 体重測定・採血		
8月	体重測定・採血		
9月	体重測定・採血		
10月	体重測定・採血		
11月	インフルエンザ予防接種 体重測定・採血	インフルエンザ予防接種	
12月	体重測定・採血 インフルエンザ予防接種	健康診断(夜勤・宿直業務者) 腰椎X線 ・ 採血 検尿・心電図・血圧 インフルエンザ予防接種	
1月	体重測定・採血		
2月	体重測定・採血		
3月	体重測定・採血		

※主治医意見書作成時、随時体重測定施行。

リハビリ部計画

目標

利用者様個々の情緒の安定、残存する精神能力の賦活や生活環境へのコントロールを図る。
また身体的機能低下の維持・向上を訓練や活動を通じて図り、可能な限り自立した生活を送れるよう支援する。
安全で健やかな安定した日常生活、生きがいのある豊かな生活が送れるよう支援する。

1. 個別訓練

- ・目標とする日常生活動作に近づけるよう、評価の情報に基づいて計画されたプログラムをもとに訓練・援助を実施し、残存機能の維持・向上に努める。
- ・筋力増強・立位保持・座位保持・バランス・立ち上がり・移乗・歩行・認知機能向上等の訓練を行う。
- ・利用者様自身の活動意欲を引き出し、日常生活で発揮できるように働きかける。
- ・ADL訓練を行い利用者様の自立度の維持・向上を図る。

2. 集団訓練(グループワーク)

- ・感染症に留意しながら、集団による健康増進を目的とした嚙下体操・歌・リズム体操等で身体面の機能向上を図る。
- ・DVD等を使用して回想を促す機会を設け、認知機能低下の防止を図る。
- ・他利用者様とのコミュニケーションの場を提供することで自己表現や意思表示を促す。
- ・日々の生活の中にメリハリをつける。
- ・様々な集団場面にて、正しい反応・発言・行動を行うことで、社会性や社交性を維持・向上させる。

3. 物理療法(ホットパック・メドマー等)

- ・痛みの軽減、浮腫の改善を目的として機器を使用し(メドマー: 下肢の浮腫軽減、ホットパック: 疼痛緩和やリラックス効果)機能訓練の補助的なアイテムとして、少しでも快適な生活が送れるよう実施していく。
- ・温かくて気持ちよい等の快刺激を利用し、リハビリに消極的な利用者様の導入部として利用することもある。

4. 作業活動

- ・介護課と連携し、3～4人の小グループ対応により利用者様の一人ひとりの趣味趣向に即した創作活動を促す。
- ・興味・関心の範囲を拡張することで、豊かな苑生活を送っていただく。
- ・集団による建設的作業により、役割・分類作業を認知することで自己実現を図る。
- ・一人ひとりに合わせ、残存機能を考慮した内容の作品作りを提案する。

◇ 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の役割

- ・理学療法士・作業療法士は、機能評価を中心に、入所時・ショートステイ利用時、入所者の定期評価(3ヶ月毎)を行う。
- ・言語聴覚士は嚙下機能評価、コミュニケーション能力の評価を行う。
- ・個々の利用者様の問題点と目標を再確認し、訓練内容や日常生活でのポイントを設定していく。
- ・介護職員への指導、利用者様へのリハビリの説明・指導も行っていく。

以下、理学療法士・作業療法士が目的とする援助項目を挙げる。

- ①社会的及び身辺自立のための技能の維持・向上のための指導
(食事・排泄・更衣・移動など生活技能の向上や福祉用具・住環境調整等にも取り組む)
- ②身体的機能の維持・向上のための指導
- ③作業機能の維持・向上のための指導 (作品作りを通しての意欲の向上や体力面の改善を含む)
- ④趣味的体験の機会の提供 他

日 課 表

時 間	業 務 内 容
9:00	リハビリプログラム準備
}	朝礼出席者1名は朝礼参加、終了後に部署内へ申し送り
9:30	午前リハビリプログラム開始
}	
12:00	午前リハビリプログラム終了
}	記録・書類作成業務(個人実施記録・実施計画書 等)
	食事介助・食事動作確認・姿勢評価 等
12:30	昼食休憩
}	
13:30	午後リハビリプログラム開始
}	
16:00	午後リハビリプログラム終了
}	記録・書類作成業務(個人実施記録・実施計画書、業務日誌)
16:45	休憩
}	
17:00	片付け、清掃
}	
17:30	翌日のリハビリプログラム準備
	終礼

週間予定表

曜日	午 前	午 後
月	リハビリプログラム、評価表作成	リハビリプログラム、評価表作成
火	リハビリプログラム、評価表作成	リハビリプログラム、評価表作成
水	リハビリプログラム、評価表作成	リハビリプログラム、カンファレンス
木	リハビリプログラム、計画書作成	リハビリプログラム、評価表作成
金	リハビリプログラム、評価表作成	リハビリプログラム、評価表作成
土	リハビリプログラム、評価表作成	リハビリプログラム、評価表作成

年間予定表

月	内 容
春季	季節行事への参加、補助
夏季	季節行事への参加、補助
秋期	町民文化祭への作品出展
冬季	季節行事への参加、補助

※壁飾りは毎月季節に合ったものを制作する。

栄 養 部 計 画

1. 目 標

- 栄養、身体的状況に配慮した適切な食事提供に努める。
- 利用者が楽しみとするメニュー、季節感を取り入れた食事作りに努力する。
- 日常生活の中で利用者との触れ合いの機会を多く作ることを心がける。

2. 業 務 計 画

○栄養ケア・マネジメントの実施

- ・栄養スクリーニング
- ・栄養アセスメント
- ・採血の実施 看護部と共同
- ・体重測定の実施 介護部と共同
- ・栄養ケア計画作成
- ・モニタリング

○栄養管理報告書提出（年2回）

○給食委員会の実施（1ヶ月に1回）

○厨房会議の実施（1ヶ月に1回）

○食事カルテの見直し（一年間）

○嗜好調査の実施（年2回）

栄養部月間・年間予定表

月	月間	年間	行事食
4 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント		ホッとカフェ
5 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント		行事食（端午の節句） ウーバー・ス・イーツ
6 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント	栄養報告提出（5月分）	選択食 栄養部イベント
7 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント		ホッとカフェ 行事食（七夕）
8 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント	嗜好調査実施	ウーバー・ス・イーツ
9 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント		ホッとカフェ 敬老会 行事食（敬老の日） 行事食（秋分の日）
10 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント		秋祭り 栄養部イベント
11 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント		おやつバイキング 行事食（文化の日）
12 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント	栄養報告提出（11月分）	行事食（冬至） 行事食（クリスマス） 行事食（大晦日）
1 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント		行事食（元日） 行事食（七草の節句） 行事食（鏡開き） ホッとカフェ
2 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント	嗜好調査実施	選択食 行事食（バレンタイン） おやつバイキング
3 月	細菌検査 給食委員会 栄養マネジメント		栄養部イベント 行事食（桃の節句） 行事食（春分の日）
毎月	一年間を通して週に一回各都道府県の郷土料理、または海外の料理の提供		

防 災 計 画

自然災害・火災から利用者の安全確保に万全を期するために施設の諸設備や機器の保安管理の適正化を第一に、あらゆる不測の事態を想定し所轄消防署の指導を要請する。また、連絡を密にして別紙、防災訓練年間計画表に基づき緊急時における対応・技術や知識を周知、習得して実働訓練及び教育訓練等、また、消防署の救急隊を要請しての応急手当、心肺蘇生法を訓練に取り入れる。なお、地域(17自治会)と災害活動相互援助協定に基づいて、対地域との訓練などには積極的に協力していく。尚、パートの職員にも訓練を積極的に参加していただき、万が一の場合に備える。

夜間想定防災訓練

日中の職員の勤務体制と比べて夜間の6人勤務体制における緊急時の対応は重要である。これについては別表 防災訓練年間計画表により通報要領、初期消火、放送設備などの取り扱い方法、利用者の秩序正しくかつ迅速な避難誘導など、安全確保、応急救護を徹底して行う様心がける。

また夜勤体制訓練については、年間計画のほかに、夜勤パートも交え訓練を立案する。

訓練の指導に当たっては、訓練班長及び訓練副班長が主に行い、体で覚え技術の積み重ねを通じて士気高揚と実践への備えとする。

訓練班長		訓練副班長	
宮崎直友樹	稲垣実	直崎由江	藤田訓子
訓練日出勤職員(パート含む)			

緊急避難場所

第一避難場所	第二避難場所
籐香苑より都道を挟んだ河原	日の出町大字大久野1559番地
さかな園駐車場	日の出町立大久野中学校
TEL 042-597-7222(籐香苑)	TEL 042-597-0352

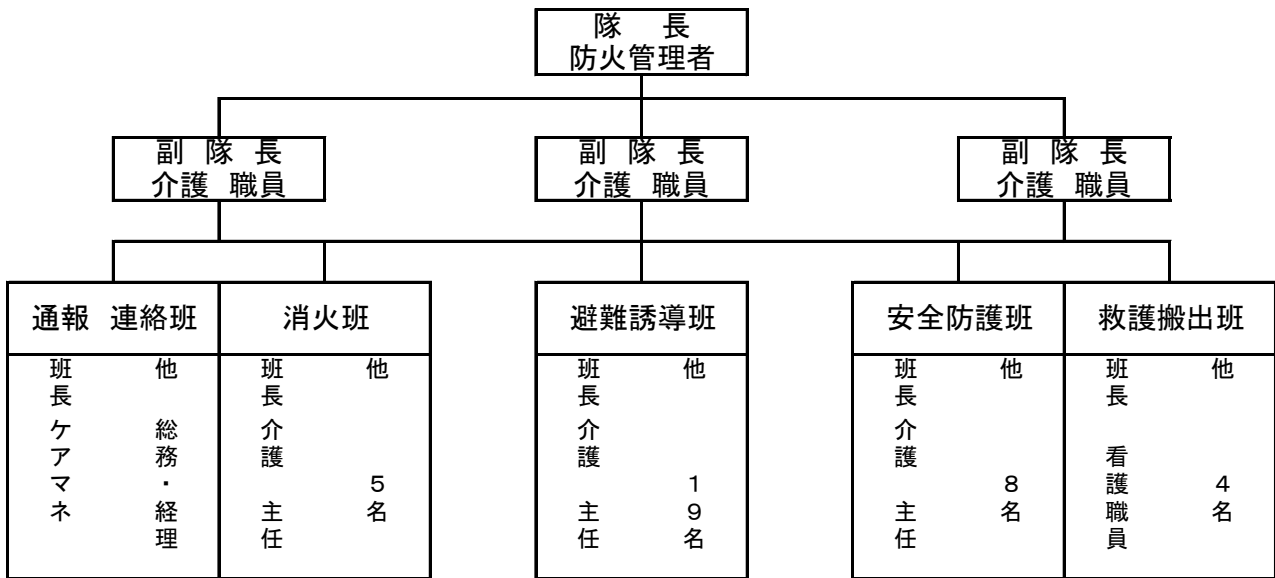
協力病院

緑成会病院
TEL 042-341-3011
小平市小川西町2丁目35番1号

藤 香 苑 自 衛 消 防 隊 組 織 表

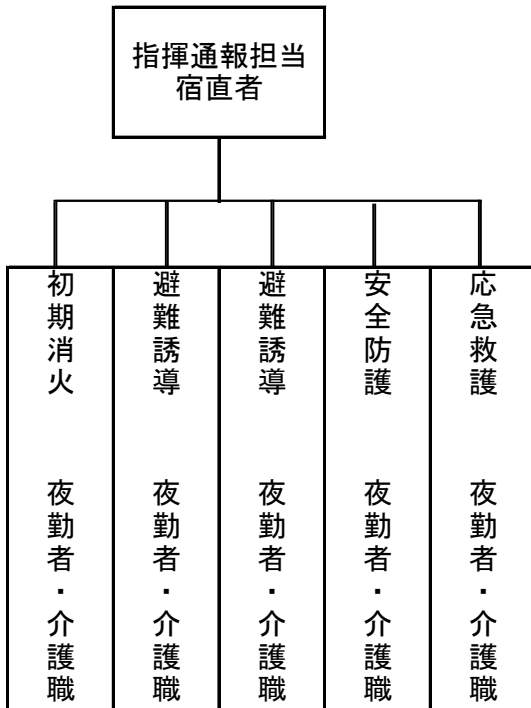
昼間における 自衛消防隊

(9:00~17:30)

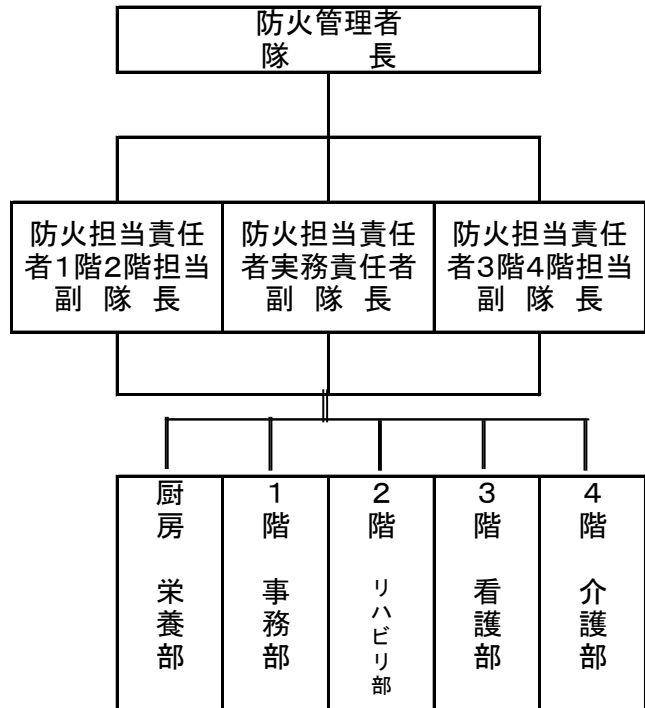


夜間における自衛消防隊

(17:30~9:00)



予 防 管 理 組 織



自 衛 消 防 隊 の 構 成 と 任 務

別表7

自衛消防隊長 (自衛消防隊に対する指揮、命令、監督等を行う) 自衛消防副隊長 (隊長を補佐し、隊長が不在時は、その任務を代行する) 地区隊長 (地区担当の初動措置の指揮体制を図ると共に自衛消防隊長(本部)へ報告を行う)			
自 衛 消 防 隊 の 構 成 (平 常 時)			
1階地区隊長	通報連絡担当(生活相談員) 初期消火担当(ケアマネージャー) 避難誘導担当(事務部職員) 安全防護担当(事務部職員) 救 護 担 当(栄養部職員)	3階地区隊長	通報連絡担当(介護職員) 初期消火担当(介護職員) 避難誘導担当(看護部職員) 安全防護担当(介護職員) 救 護 担 当(看護部職員)
2階地区隊長	通報連絡担当(介護職員) 初期消火担当(介護職員) 避難誘導担当(リハビリ部職員) 安全防護担当(介護職員) 救 護 担 当(介護職員)	4階地区隊長	通報連絡担当(介護職員) 初期消火担当(介護職員) 避難誘導担当(介護職員) 安全防護担当(介護職員) 救 護 担 当(介護職員)
平常時の任務(夜勤も含む)		警戒宣言が発せられた場合の組織構成	警戒宣言が発せられた場合の任務
通報連絡担当	消防機関への通報及び通報の確認 館内への非常放送並びに指示命令の伝達 関係者への連絡	通報連絡担当は、情報収集担当として構成する	テレビ、ラジオ等により情報を収集する
初期消火担当	出火場所への急行 消火器等による初期消火	初期消火担当は、点検担当として編成する	担当区域の店頭、落下防止措置を講ずる
避難誘導担当	出火時における避難者の誘導 負傷者及び逃げ遅れた者の確認 非常口の開放並びに開放の確認と避難障害物の除去	避難誘導担当は、平常時と同様の編成とする	本部の指揮により、避難誘導を行う
安全防護担当	水損防止、電気、ガス等の安全措置及び防火戸、防火シャッターの操作	安全防護担当は、点検担当として編成する	上記の初期消火担当の任務と同じ
応急救護担当	応急救護所の設置 負傷者に対する応急措置 救急隊との連携、情報の提供	応急救護担当は、応急措置担当として編成する	危険箇所の補強、整備を行う 救出資機材等の確認を行う

日常の火災予防の担当者と日常の注意事項

防火管理者 役職・氏名 <u>施設長 石川圭太</u>				担当者の任務	
防火担当責任者		火元責任者			
担当区域	氏名	担当区域	氏名		
1階、厨房、 2階	介護職員	機械室	事務職員	防火管理者	・当該施設の防火管理業務の総括責任者 ・防火担当責任者と火元責任者に対し指揮監督を行う。
		厨房室	栄養職員		
		洗濯室	介護職員		
		他1階全般	事務職員	防火担当責任者	・担当区域の火災予防について責任を持つとともに、火元責任者に対し指導監督を行う。 ・防火管理者の補佐を行う。
		その他2階の居室等全般	介護職員		
リハビリ室	リハビリ職員	火元責任者	・担当区域の火災予防について、「自主点検チェック表」などに基つきチェックし防火管理者に報告する。		
医務室	看護職員				
3階、4階、 屋上	介護職員	その他3階の居室等全般	介護職員	職員等の注意事項	
		4階全般	介護職員	<ol style="list-style-type: none"> 1、消火器、屋内消火用散水栓が設置してある場所や施設の階段、出入り口などの周囲には物品を置かないこと。 2、防火戸の付近には、閉鎖の障害となる物品を置かないこと。 3、火気設備器具の周囲は、よく整理清掃して、燃えるものを接して置かないこと。 4、暖房室などから最後に出る人は、必ず火の始末をすること。 5、入居者やショートステイ利用者には、喫煙場所以外では、喫煙させないこと。 6、職員等の喫煙は、指定された場所で行うこと。 7、死角となる廊下、階段室、トイレなどに燃えるものを置かないこと。 8、危険物品を使用するときは、防火管理者の承認を得ること。 9、喫煙所の吸殻入れ、通路のゴミ入れを確認する他、吸殻は不燃製の蓋付き水入り容器に入れるなどして処分すること。 10、建物以外の整理整頓を行い、ゴミやダンボール箱など燃えやすいものは、決められた時間以外は、外に出さないこと。 11、電気、ガスなど火気使用器具のスイッチを切り、各室の安全を確かめた後、施錠の必要のない所以外は施錠する。 12、その他 <ol style="list-style-type: none"> (1)施設内で機能回復訓練等に伴う火気設備器具を使用する場合は、職員による作業中の巡視、作業終了後の火気点検を実施すること。 (2)異常事態が発生した時は、必ず防火管理者に報告すること。 	
		屋上、空調機械室	介護職員		
		屋上、電気室	介護職員		
		実務責任者 及び防火担当 責任者	介護職員		

自主点検、検査を実施するための組織構成表

種 別	実 施 区 分	点 検 検 査 員
自主点検	建物(構造等)	介護職員 営繕担当
	防火・避難施設	
	火気設備器具	
	電 気 設 備	
	危険物施設	
自主点検	消 火 器	第1種消防設備点検 資格者 又は 介護職員
	消火用散水栓設備	
	スプリンクラー設備	
	連結送水管	
	自動火災報知設備	第2種消防設備点検 資格者 又は 介護職員
	放送設備	
	避難器具	
	誘導灯	

自主点検

実施施設	点検月	実施担当	実施施設	点検月	実施担当
消火器	2月 8月	稲垣実・野村	建物構造	5月 11月	宮崎・直崎
屋内散水栓			防火施設		
スプリンクラー設備			避難施設(すべり台)		
ガス漏れ火災警報設備			誘導灯		
放送設備			火気設備器具		
避難器具			電気設備		
誘導灯			危険物施設		
連結送水管			排煙設備		
			自家発電設備		

防災会議

会議名	開催日	内容	会議構成委員
防災委員会	月1回 年12回	月1回の会議を開き訓練の立案、見直し検討、また様々な災害に対処できるよう検討する。	防火管理者、各部署職員

訓練年間計画表

月	訓練概要	実施内容	月	訓練概要	訓練内容
四月	訓練種類 部分訓練 項目 図上における消火器具の設置場所と避難路の確認 職員対象	日勤者を対象に消火器、散水栓、避難路、スプリンクラー等の確認	十月	訓練概要 部分訓練 項目 避難訓練 概要 火点を想定する職員、利用者対象	火点を想定し、利用者の方はベランダまで避難する。職員は各階の避難者名簿により避難状況を報告する訓練
五月	訓練種類 部分訓練 項目 初期消火訓練 職員対象	消火器操作方法、散水栓の放水訓練所轄消防署の指導を要請する	十一月	訓練種類 総合訓練 項目 夜勤体制訓練 概要 夜間を想定しての緊急苑内放送と通報、初期消化、避難誘導、安全防護、応急救護の方法 職員、利用者対象	宿直者を含む5名体制の実務訓練職員だけの訓練とする
六月	訓練種類 総合訓練 項目 夜勤体制訓練 概要 夜間を想定しての緊急苑内放送と通報、初期消化、避難誘導、安全防護、応急救護の方法 職員、利用者対象	宿直者を含む夜勤者5名と利用者の参加を促し避難訓練に参加していただく 職員の指導で実施する	十二月	訓練種類 部分訓練 項目 初期消火訓練 職員、利用者対象	消火器の操作方法、散水栓の放水訓練 所轄消防署職員の指導を要請する
七月	訓練種類 部分訓練 項目 避難訓練 概要 火点を想定する職員、利用者対象	火点を想定し、利用者の方はベランダまで避難する。職員は各階の避難者名簿により避難状況を報告する訓練	一月	訓練種類 部分訓練 項目 応急救護 概要 応急手当(止血法、傷病者管理、外傷の手当、搬送法等) 職員対象	所轄消防署救急隊を要請しての応急手当の訓練を行う 所轄消防署職員の指導を要請する
八月	訓練種類 総合訓練 項目 震災訓練 概要 震度5弱の地震及び火災の発生を想定 職員、利用者対象	地震を想定し、火の始末、非常放送、火災発生、初期消火、避難誘導等の訓練。 職員の指導で実施する	二月	訓練種類 部分訓練 項目 地震時の対応訓練 概要 夜間に地震を想定しての訓練 職員、利用者対象	地震を想定して、火の始末、非常放送、在苑者の避難誘導訓練
九月	訓練種類 総合訓練 項目 通報、消火、避難誘導、安全防護、応急救護 概要 火点を想定しての訓練 職員、利用者対象	昼間の火災発生を想定し、日勤者との合同総合訓練。 直接通報実施 所轄消防署職員の指導を要請する	三月	訓練種類 部分訓練 項目 応急救護 概要 応急手当(気道確保、人工呼吸、心肺蘇生) 職員対象	ダミーをモデルの実務訓練 所轄消防署救急隊の指導を要請する 職員会議に設定し内部研修とする

短期入所生活介護事業計画

運営目標

介護保険制度の趣旨に沿って、利用者様が可能な限り居宅において、自立した日常生活を営む事ができるよう努力し、認可ベット数4床、空床ベット数5床、計9床の枠内にて、地域の皆様の要望を取り入れながら積極的に受け入れを行い、地域の福祉に貢献する。

1、利用の受け入れについて

近隣住民を優先して受け入れを行っていく一方で、その他の市区町村からも入所受け入れを積極的に行い、利用者様の増加と質の高いサービスを提供して行くこととする。空床利用も積極的に行う。

2、サービスの提供

要支援1からご利用可能で個々の利用者様にあった介護サービスを提供する。医療面の充実を図り、24時間看護師が常駐し健康管理を行い、日常生活上の介護予防を目的として、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による機能訓練を提供する。お食事は嗜好やお身体の状況にあわせ、手作りにこだわったお食事を提供する。

3、送迎

日の出町地域だけではなく、その他地域の方々も利用者様またはご家族の要望があれば送迎を積極的に実施する。

4、緊急時の対応について

虐待や火災等により緊急の入所要請があった場合は、空床がある場合、迅速に対応し保護する。また同法人施設はもちろん、近隣の施設とも連携をとり、積極的に取り組む。